平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場会社名　株式会社 ソノコム　　上場取引所　大
コード番号　7902　URL　http://www.sonocom.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岨野　公一
問合せ先責任者 (役職名) 経理課長　(氏名) 小園　一幸　TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,176	△9.8	33	△53.5	38	△36.6	18	△77.0
23年3月期第2四半期	1,304	19.5	72	―	59	―	79	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.42	―
23年3月期第2四半期	18.89	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,851	6,975	88.8	1,697.17
23年3月期	8,212	7,099	86.4	1,723.64

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　6,975百万円　23年3月期　7,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	7.00	7.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	△20.5	△200	―	△190	―	△210	―	△51.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	5,000,000 株	23年3月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	890,036 株	23年3月期	881,336 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	4,117,421 株	23年3月期2Q	4,190,067 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（３）追加情報 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第２四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による悪化から徐々に持ち直しの傾向が見られたものの、米国経済の低迷や欧州における金融不安による急激な円高の進行による企業収益悪化の懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

スクリーン印刷用製版業界におきましても、主要顧客である電子部品・デバイス業界において、円高の影響による国内生産の縮小等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、新規に導入した設備を利用した高精度製品の積極投入等、売上高の拡大、収益力の向上に取り組んで参りましたが、十分な成果に至りませんでした。

売上高については、製品売上高11億31百万円（前年同期比9.5%減）、商品売上高44百万円（前年同期比16.5%減）となり、売上高合計11億76百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益33百万円（前年同期比53.5%減）、経常利益38百万円（前年同期比36.6%減）、四半期純利益18百万円（前年同期比77.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、国内における電子部品の減産の影響で受動部品用や表示素子用の売上が低調だったため、売上高６億35百万円（前年同期比19.3%減）、セグメント利益１億11百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

②フォトマスク

当セグメントにおきましては、ＰＤＰ用の大型フォトマスクの売上が堅調に推移した結果、売上高４億96百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益１億13百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、スクリーン印刷用資機材の売上が低調だったため、売上高44百万円（前年同期比16.5%減）、セグメント利益10百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、流動資産が３億37百万円減少し、固定資産が22百万円減少した結果、３億60百万円減少して78億51百万円となりました。負債は、２億37百万円減少して８億76百万円となりました。純資産は、１億23百万円減少して69億75百万円となり、その結果自己資本比率は、2.4%増加し88.8%となりました。

②キャッシュフローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて12億42百万円減少し、９億33百万円（前年同期 12億61百万円）となりました。

また、当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、前年同期比36.8%減の１億39百万円となりました。これは主に、売上債権の増加額50百万円があったものの、減価償却費１億75百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は、前年同期比37.9%増の13億45百万円となりました。これは主に、有価証券の取得による支出９億50百万円、有形固定資産の取得による支出２億66百万円及び、投資有価証券の取得による支出２億50百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は、前年同期比69.8%減の33百万円となりました。これは、自己株式の取得による支出４百万円、配当金の支払額28百万円によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年５月13日に公表いたしました平成24年３月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想と実績値との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（３）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成23年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,092,607	990,629
受取手形及び売掛金	585,490	635,570
有価証券	1,508,021	1,192,678
商品及び製品	15,281	13,639
仕掛品	38,800	48,967
原材料及び貯蔵品	100,126	99,710
その他	26,097	47,244
貸倒引当金	△58	△63
流動資産合計	3,366,365	3,028,377
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	990,153	956,725
機械及び装置（純額）	781,203	675,015
土地	1,586,056	1,586,056
その他（純額）	59,186	51,831
有形固定資産合計	3,416,598	3,269,628
無形固定資産	8,854	7,381
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,043	1,258,173
その他	280,517	287,846
投資その他の資産合計	1,420,560	1,546,019
固定資産合計	4,846,013	4,823,029
資産合計	8,212,379	7,851,406
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	266,151	288,864
未払法人税等	8,284	8,945
引当金	46,089	32,163
その他	393,424	150,858
流動負債合計	713,949	480,831
固定負債		
退職給付引当金	56,987	48,058
役員退職慰労引当金	342,355	347,213
固定負債合計	399,343	395,272
負債合計	1,113,292	876,103

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成23年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	5,464,069	5,453,428
自己株式	△586,621	△590,913
株主資本合計	7,208,748	7,193,815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△109,661	△218,512
評価・換算差額等合計	△109,661	△218,512
純資産合計	7,099,087	6,975,303
負債純資産合計	8,212,379	7,851,406

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日)	当第２四半期累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)
売上高	1,304,226	1,176,250
売上原価	978,484	917,241
売上総利益	325,742	259,009
販売費及び一般管理費	253,285	225,299
営業利益	72,456	33,709
営業外収益		
受取利息	13,564	9,884
その他	2,098	1,712
営業外収益合計	15,662	11,596
営業外費用		
為替差損	3,176	3,009
有価証券償還損	－	3,980
複合金融商品評価損	20,623	－
その他	4,345	285
営業外費用合計	28,145	7,276
経常利益	59,974	38,030
特別利益		
投資有価証券売却益	22,154	－
特別利益合計	22,154	－
特別損失		
投資有価証券売却損	－	15,524
特別損失合計	－	15,524
税引前四半期純利益	82,128	22,506
法人税、住民税及び事業税	2,970	4,315
法人税等合計	2,970	4,315
四半期純利益	79,158	18,190

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日)	当第２四半期累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	82,128	22,506
減価償却費	133,553	175,583
賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△8,926
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,000	△5,000
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	4,009	4,857
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△11,402	△8,928
受取利息及び受取配当金	△13,987	△10,269
為替差損益（△は益）	3,176	3,009
有形固定資産除却損	3,565	181
有価証券償還損益（△は益）	－	3,980
複合金融商品評価損益(△は益)	20,623	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△22,154	15,524
売上債権の増減額（△は増加）	△68,328	△50,080
たな卸資産の増減額（△は増加）	△18,999	△8,108
仕入債務の増減額（△は減少）	49,907	22,712
その他	56,525	△24,089
小計	213,618	132,951
利息及び配当金の受取額	12,916	10,088
法人税等の支払額	△6,242	△6,478
法人税等の還付額	－	2,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	220,292	139,252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△300,000
定期預金の払戻による収入	－	350,000
有価証券の取得による支出	△673,037	△950,000
有形固定資産の取得による支出	△25,857	△266,530
無形固定資産の取得による支出	△4,500	－
投資有価証券の取得による支出	△70,621	△250,702
投資有価証券の償還による収入	15,093	13,779
投資有価証券の売却による収入	290,166	65,356
その他	△6,814	△7,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△975,571	△1,345,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△80,053	△4,336
配当金の支払額	△29,841	△28,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,894	△33,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,176	△3,009
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△868,349	△1,242,339
現金及び現金同等物の期首残高	2,129,748	2,175,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,261,398	933,308

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。